

(1)平成19年4月30日

第58号

五分館だより

堀越区十九年度の取り組み

区長 武田 務

第56号

豊丘公民館部会編集社燐アソシエーツ(堀本明一)

堀越の今日
平成19年4月現在
戸数 87戸
人口 357人
(男168 女189)

堀越区が発足して今年で百年になります。大きな節目の年を迎えました。

明治四十一年（一千九百八年）堀越部として発足いたしました。名前こそ部でした。名前こそ部である地域は自分達の力で良くしていかなければとの強い意思の表れであると思いま

うになつたのは山間部の中では一番早かつたと記憶しております。こんなことから道路愛護の県知事表彰をいただいております。先人達のこうした努力で現在のすばらしい堀越があるわけ

その意味でこの百年の節目を記念行事を行うことにより大切に胸に刻んで行きたいと思います。案としては、記念式典、納涼祭と花火大会と一連の大イベントを考えております。区民の皆様には花火の寄付等もお願いすることにもなるかと思ひます。よろしくお願ひ

二日目は袋井市に今から千三百年の昔に開かれた秋葉総本殿、可睡斎へ行きました。ここは「遠州秋葉まいり」において有縁無縁の秋葉様のご信者の民様が、秋葉三尺坊大権現御真前にお参りされて火防、火の用心の靈験あらたかな所でご利益を受け、幸せな暮らしを

車がある生活をするようになつたが、気温が上がり極の氷が解けるような地球をもたらし始めている。それを暖め、一人一台の割りをに入れればお湯が沸き部屋の中の避難体験です。入口より入り片方の手で壁に触りながら出口まで行くと、最後のコーナーでは煙の中での避難体験です。入り

私がありました。いざ入つ

ていいと順調に出口まで行

けた人もいれば、少し迷子

と感じています。

馬鹿なこと

区委員の研修視察

総務委員長 田島 康嘉



黒谷線の開削に当たつては自分で用地を買い上げて村に協力し開削ました。自強団という中堅の人達の纏まりで天神公園を自達の手で造りました。この公園は大正十三年から昭和二年まで四年の歳月をかけ人海戦術をもつてグランドを造りスポーツの振興を進めてきました。

昭和二十二年頃から自分で道路の拡幅改良を行うことを決め、区民総出で一戸十日以上賦役にて出勤人力で工事を進め、区内全路線が完成するまでには十数年の歳月がかかりましたが、各戸に車を入れるよ

りました。黒谷線の開削に当たつては自分で用地を買い上げて村に協力し開削ました。自強団という中堅の人達の纏まりで天神公園を自達の手で造りました。この公園は大正十三年から昭和二年まで四年の歳月をかけ人海戦術をもつてグランドを造りスポーツの振興を進めてきました。

松茸観光事業も今年は十五年目を迎えます。先人達が始められたこのすばらしい地域おこしの事業も残念ながらこのところの温暖化という異常気象の中で松茸の発生が不安定になり継続が心配される状況にあります。松茸が確保できる限り是非続けていきたいと考えております。

最初の行動の困難さの体験学習ができました。次のコーナーでは、昭和二十二年頃から自分で道路の拡幅改良を行うことを決め、区民総出で一戸十日以上賦役にて出勤人力で工事を進め、区内全路線が完成するまでには十数年の歳月がかかりましたが、各戸に車を入れるよ

りました。黒谷線の開削に当たつては自分で用地を買い上げて村に協力し開削ました。自強団という中堅の人達の纏まりで天神公園を自達の手で造りました。この公園は大正十三年から昭和二年まで四年の歳月をかけ人海戦術をもつてグランドを造りスポーツの振興を進めてきました。

松茸観光事業も今年は十五年目を迎えます。先人達が始められたこのすばらしい地域おこしの事業も残念ながらこのところの温暖化という異常気象の中で松茸の発生が不安定になり継続が心配される状況にあります。松茸が確保できる限り是非続けていきたいと考えております。

馬鹿なこと

現区民会館は耐震診断の結果、大きな地震には耐えられないとされており、耐震補強は簡単にはできません。その準備として現在ある積み立て金より、建設資金として『四千万円』を積み立て、万一に備えると共に建て替えも本気で考えなければと思われます。

以上今年度の大きな事業として取り組みます。区民皆様の絶大なるご支援ご協力のほど衷心よりお願い申します。この事業が採択されないとできませんが、マレットゴルフ場を造ることによつて、もつとすばらしい公園にして行きたいと願うものであります。

現区民会館は耐震診断の結果、大きな地震には耐えられないとされており、耐震補強は簡単にはできません。その準備として現在ある積み立て金より、建設資金として『四千万円』を積み立て、万一に備えると共に建て替えも本気で考えなければと思われます。

今年も四ヶ月が過ぎようとしています。梅は満開、桜の開花予想が話題になります。積雪が少なく農作物への水不足、飲料水への影響もあるのでは

いし、りんごの開花頃の遅霜がなければよいと思う。環境が変わつてしまつた山に住んでいた動物も里に

のか昔より野鳥も多くなり

黒谷簾

公民館学習会に参加して

林郁（西部）

二月十一日に“早寝・早起き・朝ご飯”的テーマで学習会があり、子育て中の親として興味があり参加させていただきました。朝食を食べてこない子は食べてくる子より集中力が低かつたりキレる子が多いそうです。又一品だけより二・三品バランスよく食べることにより脳の働きも良いということです。朝食は一日のスタートなので、早く起きをしてしつかり食べれる生活リズムを体で覚えさせていきたいものです。

次に清川輝基先生の講演会のビデオを観ました。今は、生活の中にメディアが普通にあります。その環境の中で育つ子供はどうなるのか？記憶や創造力など感情のコントロールができないなくなることもあるそうですね。母乳を飲んでいる時の目線が子供と向き合っていない母親がいる。

テレビで見る螢と自然で観る螢では脳の状態が違う。など改めて今の子育てはどうなのか？考える場ができます。

短い時間でしたが子供の成長の過程では自然からの体験が心を豊かにし体を作っていくのだと思いました。いっぱい遊んで早く寝て早く起きていっぱい食べてのリズムができればいいな思いました。とてもよい学習会でした。



発刊されたレシピ集

人生至る処青山あり、と日本に住むことなど毛頭考えることなく、自ら棄国民と称して緒外国で暮らした僕が突然日本に住むことを決意。十年かかつて見つけた住みかが伊那谷は豊丘村でした。もちろんやりたいことがあっての日本移住であります。二十一年間連れ添つた妻との関係はまったく良好ですが、どうやら新しい局面に入りそうです。しばらく遠距離別居結婚生活が続きそうです。

伊那谷はいいところです日本全国均一東京化に全力疾走している中、ここはまだ東京にべつたりしない独自のローカル性が残っています。もちろん均一東京化の危険にさらされてはいます。そうゆうことは外地に長く居た僕には良く感じられるのです。伊那谷文化圏は中央政府にしつぽを振るのではなく独創的にやつて欲しい。短期間ですが、来て知己を得た素晴らしい人材美しくたくましい地理的条

十年かかつて見つけた住みか

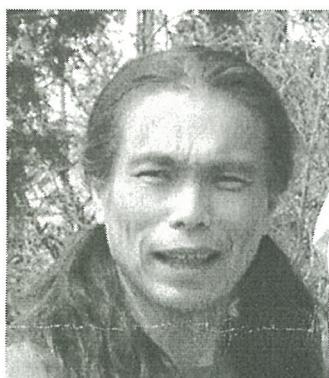
胡芝自治会 足立啓司

この人紹介

昨年十一月に胡芝に新たに転居されました。自宅は旧佐藤昭義さん宅に住まれています。

件を考慮してもこの伊那谷はこれから日本の日本をリードしている土地柄だと思います。

僕は本当に幸せです。古代、漢字が輸入される前からこの地は「いな」と呼ばっていました。その言霊の意味は「よろこび、幸せがあふれ、それが現実化している土地」というものです。どうです。素敵じゃないですか。そんな土地に住めて



十八年度各種事業に御協力いただきまして
ありがとうございました。
十九年度もよろしくお願い致します。
原稿依頼を御願いいたしました方々には、
発行が大変遅れてしまいご迷惑をおかけい
たしましたことにお詫びいたします。

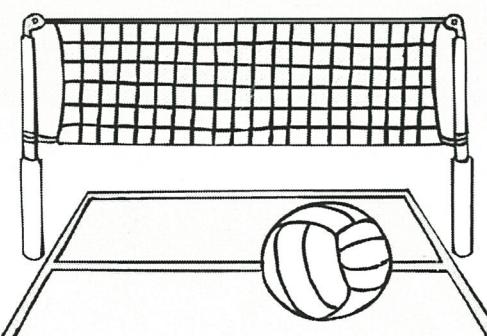
お知らせ

堀越めぐり

新しく来られた方々を対象に地元堀越を知
っていただぐる計画を計画致
しました。多くの方の参加を御願いし
ます。終了後親懇会も行います。

とき／**5月20日(日)**午後1時より
集合／堀越区民会館

詳細は回覧文書をご覧下さい。



「動かせる」といつた好印象の意見が多く出ていました。分館でも機会があつたら紹介していきたいと考えています。その際には多くの方に参加いただき、この奇妙な競技の楽しさを体験していただきたいと思います。最後になりましたが、参加者の皆さん翌日の筋肉痛は大丈夫だつたでしょうか？お疲れ様でした。

冬季スポーツ大会

社會部 林達也

二月十一日に村民体育館にて公民館（本館）主催の冬季スポーツ大会が開催されました。競技種目はソフトバレーボールということで、第五分館からは女子の部にチームが参加、結果は見事に準優勝をされました。女子の部出場者以外にも分館から男性陣が大会に参加しましたが、そのメンバ－は本館公民館主事・体育部員・体育指導委員の指導の基、ニユースポーツとして最近人気が出てきた「ワンバウンド フラバーレバー」を体験しました。この競技は、その名前のように、相手チームからネットを越えて帰ってくるボールを（サーブを除く）一度「ワンバウンド」させるのが最大の特徴です。従つて、強いアタックなどもワンバウンドすることによつて弱まり、ラリーが続きたらりーが続きやすいくらいあります。

のプレイヤーがボールに触る事ができ、結果楽しめるスポーツになっています。さらに名前の「フラバール」という部分は、ボールの形がビーチボールを変形させたいわば「おむすび型」のような形をしており、バウンド時にやや想定外の動きをすることがあります。その対応にプレイヤーが滑稽な動きを見るのを見て、観客の笑いも誘うというなんともユニークな競技です。

女性の皆さんのが大活躍をする姿を応援しつつ、男性陣は対戦相手のチームと戦うという事よりむしろ、「頭の中には植えつけられた「ボールは床に落としてはいけない!」という固定観念と戦い、さらに「フラバールのコミカルな動き」に対処するという、頭と体を最大限に使った、プレイヤーも観客も「笑いの絶えない」ゲームを展開しました。

体験者の話では、「予想以上に面白い」「体を良く

A black and white line drawing of a volleyball net and a ball. The net is shown from a side-on perspective, stretching across the frame. A volleyball is positioned on the court in front of the net, near the center. The court lines are visible on the ground.